

りぶ・らぶ・あにまるず ICAC KOBE 2014

国際会議開催ご支援のお願い

第3回神戸アニマルケア国際会議 2014

—人と動物の未来の為に— 開催決定！

The 3rd International Conference on Animal Care in KOBE 2014
— For the Future of People and Other Animals



「人も動物も共に幸せに生きる社会とは？そして、その為に人間が果たす責任とは？」阪神・淡路大震災で多くのことを学んだ神戸から、国内外の各分野の専門家が、人と動物の関係を考える情報交流と情報発信を行っています。

開催日：2014年7月19日(土)・20日(日)

開催場所：神戸ポートピアホテル(国際会議／レセプション)

基調講演 喜田 宏 氏 (北海道大学教授)

主催 公益社団法人 日本獣医師会／公益社団法人 Knots

共催 (予定) 社団法人 兵庫県獣医師会／公益社団法人 神戸市獣医師会

特別協賛 ネスレ日本株式会社 ネスレピュリナ ペットケア

アドバイザー

- ・植村 興氏 (四條畷学園大学 教授)
- ・柴内 裕子氏 (公益社団法人 日本動物病院福祉協会 顧問／赤坂動物病院 院長)
- ・玉井 公宏氏 (公益社団法人 和歌山県獣医師会 会長)
- ・山口 千津子氏 (公益社団法人 日本動物福祉協会／獣医師調査員)
- ・山崎 恵子氏 (ペット研究会「互」主宰)

目的

この会議は、阪神・淡路大震災15周年を契機に、全ての動物を対象とし、そのより良いケアや生息環境の保全を目指すための情報交換・新技術の創出等を議論することにより、人を含む世界中の動物の福祉を向上させ、以って、我々人間が果たしうる責任を広く社会に示し、幸福な人と動物との共生を更に前進させることを目的とする。

開催趣旨

「お互いの存在に『感謝』し、生ある限りは『幸せ』であることが、いのちに対する『責任』である。」

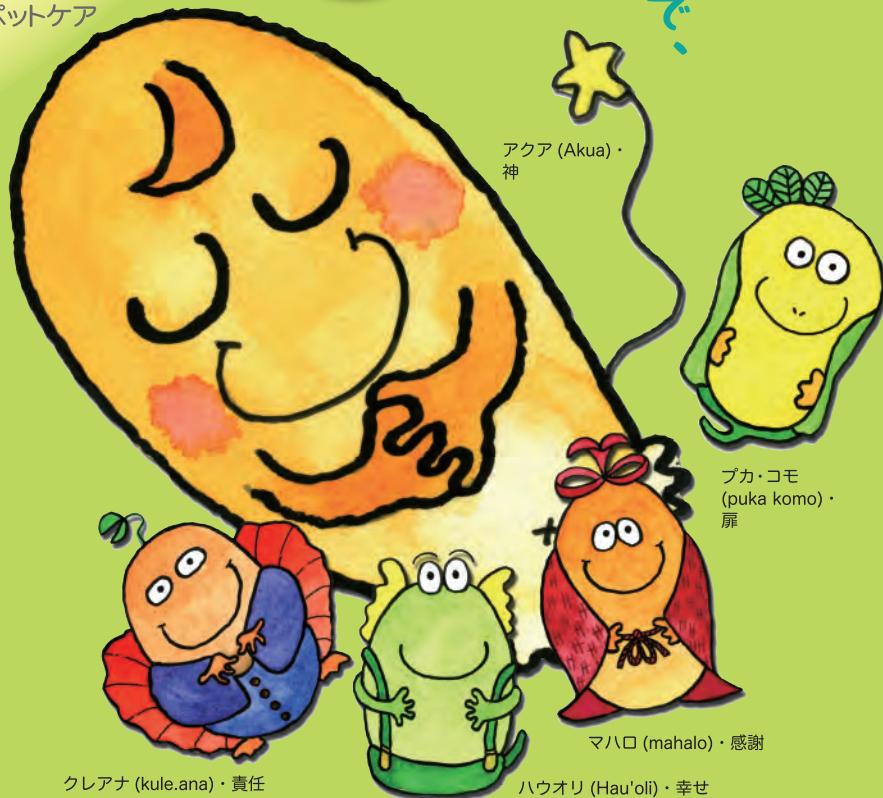
我々人間が、全てのいのちに対して果たしうる責任をこのように位置付けたこの会議では、阪神・淡路大震災の経験を通じての第1回、東日本大震災と向き合った第2回と、『人と動物の未来の為に』獣医療、緊急災害時の対応、共通感染症、食の安心・安全、動物の社会的在り方、人と動物の絆等、各専門分野からの議論を続けて参りました。

そこで、第3回からは、副題を継続的に『人と動物の未来の為に』とし、各専門の分野から、現時点で最も求められる有用な議論を選び、深めて頂くことと致しました。

人も動物も幸せに居られる未来の為に、我々人間に出来る努力を明らかにし、人と動物、そして生態系の心身共に健康な未来実現に寄与します。

たくさんの方々の
サポートの
皆さんのご協力で、
国際会議が開催
されます。

入場
無料



※「アクア（神）」と「プカコモ（扉）」ハワイ語で二人で「神の扉（神戸）」という意味です。
私達はアニマルケアのキーワードを表現しています。生き物本来の在り方、「ハウオリ（幸せ）」、お互いの存在への「マハロ（感謝）」、そしてこの会議のテーマ「クレアナ（責任）」です。

2012年2月に開催され、大好評を博した「第2回神戸アニマルケア国際会議 – ICAC KOBE 2012」の模様です。

『第2回神戸アニマルケア国際会議 – ICAC KOBE 2012』は、開会と共に基調講演を頂き、その後3つが同時進行で、合計9つのワークショップが開催されました（ICAC KOBE 2014では、シンポジウムとなります）。また、会場では同時通訳も行われますので、外国人演者の報告も日本語で聞くことが出来ます。

基調講演

感染症の権威である長崎大学・学長の片峰茂氏に「感染症はいかに制御出来るのか」というテーマでお話を頂きました。



【2012年実績】

主 催

公益社団法人 日本獣医師会／公益社団法人 Knots

共 催

社団法人 兵庫県獣医師会／公益社団法人 神戸市獣医師会

■ ワークショップ主催団体：

人と動物の共通感染症研究会／公益社団法人 日本動物病院福祉協会／公益社団法人 日本動物福祉協会／日本野生動物医学会／公益社団法人 日本獣医師会／社団法人 ジャパンケネルクラブ

■ 特別協賛およびワークショップ支援企業：

ネスレ日本株式会社 ネスレピュリナ ペットケア

国際会議についてのお問合せは：

神戸アニマルケア国際会議事務局（公益社団法人 Knots 内） 〒650-0004 神戸市中央区中山手通 6-6-7-405

Tel&Fax: 078-599-6663 (受付時間：月～金 13:00～17:00)

URL: <http://knots.or.jp> E-mail: animalcare@knots.or.jp

ワークショップ

ミズーリ大学のレベッカ・ジョンソン氏（IAHAIO会長）が来日され、日本ではまだ馴染みのない「タイガープレイス」という高齢者用居住施設での、人と動物の絆による新しい試みについての講演をして下さいました。



東日本大震災の被災地・宮城県における、災害時の動物救護についてのご報告とその対策についてのワークショップ。



レセプション

違う分野の専門家同士の情報交換や、人と動物の福祉に関心がある一般参加者と専門家の皆さまが、食事をしながら交流出来る貴重なひととき。

- ワークショップ支援企業：マース ジャパン リミテッド／ロイヤルカナンジャパン
- 法人サポーター：DS ファーマアニマルヘルス株式会社
- 特別協力：公立学校法人 大阪府立大学獣医学専攻／一般社団法人 ペットフード協会
- 協力：長崎大学熱帯医学研究所／日本寄生虫学会／日本衛生動物学会／日本熱帯医学会／ちよだニャンとなる会／アメリカ・ペットフード協会／NPO法人 野生動物救護獣医師協会／優良家庭犬普及協会／一般社団法人 日本ペット用品工業会／社団法人 エジシカ協会／社団法人 日本動物園水族館協会／一般社団法人 日本障害者乗馬協会／兵庫県動物愛護センター／動物との共生を考える連絡会／ニホンジカ有効活用研究会／アニマテック・オオシマ／日本ケマネットワーク／応用動物行動学会／日本動物病院会／一般社団法人 日本 SPF 豚協会／緊急災害時動物救援本部
- 後援：環境省／厚生労働省／農林水産省／兵庫県／神戸市／兵庫県教育委員会／神戸市教育委員会／神戸市動物愛護協会／公益財団法人 日本動物愛護協会／公益社団法人 日本愛玩動物協会／社団法人日本医師会／社団法人 兵庫県医師会／社団法人 神戸市医師会／NPO 法人日本ヒューマン・アニマル・ネイチャー・ボンド・ソサエティ／駐大阪・神戸アメリカ総領事館 関西アメリカンセンター

